

1. 授業のねらい・概要

本講義は前期の「選択日本語 A」の続編として、中級レベルの日本語学習を行う。「選択日本語 B」では、日本語学習者の中級前期に必要な「話す・聞く」「読む・書く」の総合的な言語能力と実践的に自ら学ぶ力を培うことを目標とする。

2. 授業の進め方

テキストを中心に授業を進める。説明部分を講義とし、受講者各自が学習成果を身につけられるよう、練習問題や反復練習などを行う。

そのためにも、テキストとノートは毎時間持参すること。

1. 前期の復習	9. 第8課：～あいだ、～まで
2. 第一課：～てもらえませんか、いただけませんか	10. 第9課：なくてもかまわない、～ほどで…ない
3. 第2課：～たら、というのは	11. 第10課：はずだ、こともある
4. 第3課：させてもらえませんか、ことにしている	12. 第11課：～てくる、～より…のほうが
5. 第4課：ということだ、～したがる	13. 第12課：れる、られる、～たり～たり
6. 第5課：～しようとする、どう行ったらいいのでしょうか	14. 後期のまとめの講義
7. 第6課：～つもりはない、とか	15. 後期のまとめの実践（読解・文法・作文）とまとめの試験
8. 第7課：なくてはならない、だけでいい	

4. 到達目標

1. テキストにある単文のことばを変えて作文し、口頭で発表してひらがなで書くことができる。
2. テキストをもとに、同じような短文を作成し、それを口頭で発表して漢字仮名混じり文で書くことができる。
3. 自分の考えを短文にまとめて口頭で発表し、それを漢字仮名混じり交じり文で書くことができる。

5. 準備学修に必要な時間、またはそれに準じる程度の具体的な学修内容

事前学習としてはテキストをよく読み、名詞や動詞など、ことばの意味調べをする。

事後学習としては、授業で学習した文を繰り返し練習する。

6. 成績評価の方法・基準

期末試験 80%、日常の受講態度 20%を目安とする。

7. テキスト・参考文献

テキスト『みんなの日本語 中級 I 本冊』スリーエーネットワーク、本体価格 2,800 円＋税

8. 受講上の留意事項

- (1) 各自で意味調べができるよう、辞書（電子辞書可）を持参する。
- (2) 私語・携帯電話の使用は厳禁。
- (4) 授業回数の 3 分の 1 以上欠席した場合は評価の対象外とする。また、30 分以上の遅刻は欠席とする。